

J R 東海労ニュース

№.1049
2008年7月1日
J R 東海労働組合

九州の地にJR総連の運動を再確立しよう！ 「**反弹圧・総団結**」九州集会開催！

6月29日、博多で「『反弹圧・総団結』のもと進む九州集会」が、J R 総連、九州地協の共催で開催されました。集会は、J R 北海道労組、J R 東労組など J R 総連に結集する各単組及び現地で奮闘する仲間たち、O B 会員など140名以上が参加し盛大に開催されました。J R 東海労からも11名が参加し、第23回定期大会で作成した檄布を届け、九州の地に再び J R 総連の旗を打ち立てる決意を確認しあいました。

集会では、主催者を代表して J R 総連出村副委員長、九州地協酒井議長がそれぞれ挨拶し、現地対策会議の J R 総連京力特執から J R 九州ユニオン指導部が如何に不正・違法を繰り返してきたかについての報告がされました。

さらに、現地の仲間から裁判闘争経過と J R 九州ユニオン組合員の現状報告がされました。

6月3日狩生清算人解任裁判、6月23日平野地位保全裁判での相次ぐ勝利判決を受け、小椿・狩生ら指導部の破綻が社会的に明らかになりました。今集会を契機に九州の地に、再び J R 総連の旗を打ち立てるために奮闘しよう！